

**問1** 明治時代、沖縄県では近代化に伴う租税負担や土地不足により、多くの人々が貧困に苦しんでいました。こうした状況の中で、「五大州を家とせよ」と呼びかけ、1899年にハワイへの最初の集団移民を実現させた、「沖縄移民の父」と称される人物は誰ですか。（2014年 沖縄公立入試 類似）

1. 当山久三                      2. 伊波普猷                      3. 宮良長包                      4. 尚泰

**問2** 1881年に結成された自由党に関する記述として、その背景や特徴を説明したものとして最も適切なものを次の中から選びなさい。（2023年 徳島公立入試 類似）

1. 国会開設の約束を受け、フランスの思想を参考に、農村の豪農層などを主な支持基盤として結成された。  
2. イギリス風の議会政治を理想とし、都市の実業家や知識人を主な支持基盤として大隈重信が結成した。  
3. 明治政府の官僚が中心となり、政府の政策を支援するために組織された日本最初の政党である。  
4. 大正デモクラシーの時期に、普通選挙法の制定を求めて板垣退助が組織した政党である。

**問3** 明治時代の自由民権運動において、民間人が独自に作成した憲法草案（私擬憲法）には、国民の権利や自由を保障する先進的な内容が多く盛り込まれました。これらの草案に強い影響を与え、「法の下での平等」などの近代的な人権思想の源流となった歴史的出来事として最も適切なものはどれですか。（2026年 島根公立入試 類似）

1. フランス革命にともなう人権宣言  
2. プロイセン（ドイツ）憲法の制定  
3. 明治政府による五箇条の御誓文の公布  
4. イギリスのマグナ・カルタの作成

**問4** 明治時代、立憲制に基づく近代国家の成立を目指して、人々の間で憲法の制定や議会の開設を求める自由民権運動が活発になりました。これに対し、政府が1881年に「10年後に国会を開設する」という約束を記した「国会開設の勅諭」を出した目的として、最も適切な説明はどれですか。（2016年 福岡県公立入試 類似）

1. 高まる自由民権運動の勢いを和らげるとともに、政府主導で君主権の強い憲法を制定するための準備期間を確保すること。  
2. 欧米諸国からの強い要求に応えるため、速やかに主権が国民にある共和制へと移行する準備を整えること。  
3. 北海道開拓使官有物払下げ事件による混乱を收拾するため、民権派が求めていた普通選挙の即時実施を約束すること。  
4. 天皇中心の政治を廃止し、イギリスのような議院内閣制を直ちに導入して政党政治を開始すること。

**問5** 明治時代における女性の活躍と教育に関する記述として、岩倉使節団に同行した女子留学生の一人である津田梅子の説明として正しいものはどれですか。（2023年 山形公立入試 類似）

1. アメリカ留学から帰国した後、英語教育を通じて女性の自立を目指すための私塾を設立した。  
2. 女性解放運動を推進し、雑誌「青鞥」の創刊にあたって「元始、女性は太陽であった」という言葉を残した。  
3. 日露戦争の際に、戦地へ赴いた弟を思う「君死にたまふことなかれ」という詩を執筆した。  
4. 明治時代の庶民の生活を写実的に描いた小説「たけくらべ」を発表し、近代文学の発展に寄与した。

**問6** 1902年に日本がイギリスとの間で「日英同盟」を結んだ主な背景・理由について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2016年 富山県公立入試 類似）

1. 日清戦争後の三国干渉を経て、満州や朝鮮半島への進出を強めるロシアに対抗するため。  
2. 江華島事件の解決において、イギリスの軍事的な支援を受ける必要があったため。  
3. 東学党の乱を鎮圧するために、イギリス軍を朝鮮半島へ派遣してもらったため。  
4. 三国干渉による遼東半島の返還を阻止するために、イギリスに仲裁を依頼するため。

**問7** 幕末の1863年に発生した薩英戦争が、その後の薩摩藩とイギリスの関係に与えた影響として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 茨城県公立入試 類似）

1. イギリスの軍事力を高く評価した薩摩藩が、イギリスに接近して最新の武器や技術を導入するようになった。  
2. イギリスが徳川幕府への支持を強めることを決め、薩摩藩を排除するためにフランスと協力した。  
3. 戦争に敗北したイギリスが日本への介入を断念し、東アジアでの拠点をすべてオランダに譲渡した。  
4. 薩摩藩が外国勢力の排除を掲げる「攘夷」をさらに強化し、イギリス船を武力で完全に封鎖した。

**問8** 1894年に調印された日英通商航海条約によって、日本は領事裁判権の撤廃に成功しましたが、この時点でも依然として解決されず、1911年まで持ち越された課題は何ですか。（2015年 歴史公立入試 類似）

1. 日本が自ら輸入品に税率をかけることができる権利（関税自主権）の完全回復  
2. 日本国内の特定の港以外での外国人の居住を認める制度の廃止  
3. 朝鮮半島における日本の排他的な経済活動の承認  
4. 他国に与えた最も有利な条件を自動的に適用する最恵国待遇の廃止

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> <b>当山久三</b>	当山久三は現在の沖縄県金武町の出身で、沖縄の厳しい経済状況を救うために海外移民の重要性を説きました。彼の尽力によって始まったハワイや南米への移民は、後に沖縄出身者が世界各地で強固なネットワーク（県人会）を形成するきっかけとなりました。他の選択肢について、伊波普猷は「沖縄学の父」と呼ばれる学者、宮良長包は沖縄を代表する作曲家、尚泰は琉球王国最後の国王です。
問2	<b>答え 1</b> <b>国会開設の約束を受け、フランスの思想を参考に、農村の豪農層などを主な支持基盤として結成された。</b>	自由党は、1881年の「明治十四年の政変」で政府が国会開設を公約した直後に、板垣退助を中心に結成されました。急進的な民権論を唱え、地方の豪農や士族から強い支持を得たのが特徴です。一方、大隈重信が結成したのは立憲改進黨であり、イギリス流の漸進的な改革を掲げました。
問3	<b>答え 1</b> <b>フランス革命にともなう人権宣言</b>	自由民権運動の中で作成された私擬憲法、特に植木枝盛が起草したとされる案などには、フランス革命で示された「人権宣言」の影響を強く受けた民主主義的な思想が反映されています。これらは、国民の権利や自由を国家の法で保護し、身分に関わらず法律において平等に扱うべきであるという、当時の日本において極めて進歩的な人権意識に基づいています。
問4	<b>答え 1</b> <b>高まる自由民権運動の勢いを和らげるとともに、政府主導で君主権の強い憲法を制定するための準備期間を確保すること。</b>	明治政府は、北海道開拓使官有物払下げ事件に対する世論の批判や、自由民権運動の激化に直面しました。これらを鎮静化させるために、10年後の国会開設を約束する「国会開設の勅諭」を出し、運動の矛先をかわしました。その間に、伊藤博文を中心としてドイツ（プロイセン）の憲法を参考に、天皇の権限が強い憲法の起草を進める時間を稼ぐ狙いがありました。
問5	<b>答え 1</b> <b>アメリカ留学から帰国した後、英語教育を通じて女性の自立を目指すための私塾を設立した。</b>	1882年にアメリカ留学から帰国した彼女は、当時の日本の女性を取り巻く環境に課題を感じ、1900年に女子英学塾を創設しました。これにより、専門的な知識を持った女性の育成に尽力しました。他の選択肢にある、女性解放運動（平塚らいてう）、反戦の詩（与謝野晶子）、近代小説の執筆（樋口一葉）は、それぞれ同時期や少し後の時代に活躍した異なる女性たちの実績です。
問6	<b>答え 1</b> <b>日清戦争後の三国干渉を経て、満州や朝鮮半島への進出を強めるロシアに対抗するため。</b>	日清戦争後にロシア・ドイツ・フランスが行った三国干渉により、日本はロシアを将来的な最大の脅威と認識するようになりました。一方のイギリスも、中国大陸においてロシアが南下政策を進めることを警戒していました。このように、ロシアの拡大を抑えたいという両国の利害が一致したことが、1902年の日英同盟締結の決定的な要因となりました。この同盟により、日本はのちの日露戦争を外交的に有利な状況で迎えることができました。
問7	<b>答え 1</b> <b>イギリスの軍事力を高く評価した薩摩藩が、イギリスに接近して最新の武器や技術を導入するようになった。</b>	薩英戦争でイギリスの圧倒的な火力を目の当たりにした薩摩藩は、それまでの「攘夷（外国人を追い払うこと）」の不可能性を悟りました。この経験をきっかけに、薩摩藩はむしろイギリスと協力関係を築き、軍事の近代化や武器の購入、留学生の派遣などを通じて倒幕への実力を蓄える方針へと転換しました。
問8	<b>答え 1</b> <b>日本が自ら輸入品に税率をかけることができる権利（関税自主権）の完全回復</b>	陸奥宗光による1894年の条約改正では、領事裁判権の撤廃には成功したものの、関税自主権については一部の回復にとどまり、完全な回復には至りませんでした。日本が自国の判断で関税率を決定できる権利を完全に取り戻したのは、日本が国際的な地位を高めた日露戦争後の1911年、小村寿太郎が外務大臣を務めていたときです。

問1 北海道を中心に独自の言語や文化を築いてきたアイヌの人々に対し、明治政府が行った政策と、その後の法的地位の変化について述べた説明として最も適切なものはどれですか。（2026年 大阪公立入試 類似）

1. 明治政府は日本語の使用や日本風の姓名への変更を求める同化政策を推し進め、2019年にはアイヌ施策推進法によって法律上初めて先住民族と明記された。
2. 明治政府は伝統的な狩猟や独自の生活習慣を保護する政策をとり、1997年に制定されたアイヌ文化振興法によって初めて先住民族として認められた。
3. 明治政府は琉球民族と同様に独立した自治権を認める政策をとり、戦後の新憲法公布によって初めて日本国民として平等な権利が与えられた。
4. 明治政府はアイヌの人々の土地所有権を優先的に認める開拓政策をとり、現在では北海道のみならず全国で独自の自治組織が運営されている。

問2 1881年に起きた「明治十四年の政変」について、その内容と政府の対応を説明したものととして最も適切なものはどれですか。（2023年 和歌山公立入試 類似）

1. 早期の国会開設を主張した大隈重信が政府から追放され、政府は10年後の国会開設を約束する詔を出した。
2. 政府の方針に反対する農民が秩父事件を起こしたため、政府は保安条例を制定して運動を厳しく弾圧した。
3. 伊藤博文がドイツ（プロイセン）へ渡り、君権の強い憲法を研究して帰国したことで、国会開設が前倒しされた。
4. 内閣制度が創設されたことにより、板垣退助が初代内閣総理大臣に任命され、自由民権運動は終息した。

問3 日清戦争後の日本において、軍事力の強化や産業の近代化を目的として行われた政策について述べた文として、正しいものはどれですか。（2025年 沖縄公立入試 類似）

1. 下関条約で得た賠償金の一部を投じ、鉄鋼の自給自足を目指して八幡製鉄所を建設した。
2. 欧米諸国との対等な外交を進めるため、鹿鳴館を建設して外国使節を接待する政策を強化した。
3. 蝦夷地を北海道と改称し、開拓使を置いて大規模な屯田兵による開発と防衛を同時に進めた。
4. 国家の仕組みを整えるため、伊藤博文を初代内閣総理大臣とする内閣制度を創設した。

問4 明治時代の自由民権運動において、民間人が独自に作成した憲法草案（私擬憲法）には、国民の権利や自由を保障する先進的な内容が多く盛り込まれました。これらの草案に強い影響を与え、「法の下での平等」などの近代的な人権思想の源流となった歴史的出来事として最も適切なものはどれですか。（2026年 島根公立入試 類似）

1. フランス革命にともなう人権宣言
2. プロイセン（ドイツ）憲法の制定
3. 明治政府による五箇条の御誓文の公布
4. イギリスのマグナ・カルタの作成

問5 1890年代後半、日本の産業構造が変化する中で、ある品目の輸出額が輸入額を上回る「逆転現象」が起きました。この現象が起きた背景として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 福岡県公立入試 類似）

1. 機械制生産の導入によって軽工業が発達し、国内での生産量が増加したため
2. 日清戦争の賠償金をもとに八幡製鉄所が建設され、重工業の製品が普及したため
3. 条約改正によって関税自主権を完全に回復し、外国製品の流入を制限したため
4. 世界恐慌への対策として、政府が輸出を奨励するブロック経済政策をとったため

問6 明治時代の産業革命を支えた紡績業において、労働力の中核を担った人々と、その過酷な労働実態を著書『日本の下層社会』の中で克明に報告した人物の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2023年 富山公立入試 類似）

1. 10代から20代の若い女性たちと、横山源之助
2. 都市部で働く成人男性たちと、横山源之助
3. 農村から出稼ぎに来た男性たちと、渋沢栄一
4. 10代から20代の若い女性たちと、福沢諭吉

問7 自由民権運動の激化を受けて、明治政府は1881年に「国会開設の勅諭」を出し、10年後の国会開設を約束しました。これに合わせ、国会での政治活動を見越して板垣退助を党首として結成された組織はどれですか。（2019年 群馬県公立入試 類似）

1. 自由党
2. 立憲改進黨
3. 立憲政友会
4. 日本社会党

問8 明治時代に展開された自由民権運動において、運動側が求めた主な内容と、その背景にある考え方の組み合わせとして適切なものを選びなさい。（2019年 山口公立入試 類似）

1. 国会の開設と憲法の制定を求め、藩閥による独裁的な政治を批判した。
2. 納税額に関わらず全ての男子に参政権を認める普通選挙の実施を求めた。
3. 公害問題の解決を最優先課題とし、天皇に直接訴え出る行動をとった。
4. 内閣制度の廃止と、江戸時代のような將軍による政治への復帰を主張した。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 明治政府は日本語の使用や日本風の姓名への変更を求める同化政策を推し進め、2019年にはアイヌ施策推進法によって法律上初めて先住民族と明記された。	明治政府は、1899年に制定した「北海道旧土人保護法」などを通じ、アイヌの人々の固有の文化や生活習慣を制限し、日本社会へ同化させる「同化政策」を強行しました。これにより、アイヌ独自の言語や伝統儀式が失われる危機に直面しました。長年の運動を経て、1997年にはアイヌ文化の継承を支援する「アイヌ文化振興法」が制定され、さらに2019年には「アイヌ施策推進法」が施行されたことで、法律の中で初めてアイヌが「先住民族」であることが明記されました。
問2	<b>答え 1</b> 早期の国会開設を主張した大隈重信が政府から追放され、政府は10年後の国会開設を約束する詔を出した。	政府内部では国会の開設時期について意見が分かれており、イギリス流の議院内閣制をモデルに早期の開設を求めた大隈重信と、ドイツ流の君主権が強い仕組みを理想として慎重な姿勢をとった伊藤博文らが対立していました。開拓使官有物払下げ事件への批判が高まる中、政府は大隈を追放し（明治十四年の政変）、同時に「国会開設の詔」を出して10年後の1890年に国会を開くことを公約することで、事態の沈静化を図りました。
問3	<b>答え 1</b> 下関条約で得た賠償金の一部を投じ、鉄鋼の自給自足を目指して八幡製鉄所を建設した。	1895年の下関条約締結後、日本は獲得した賠償金を軍備拡張や重工業化のために活用しました。その代表例が官営の八幡製鉄所であり、日露戦争に備えた軍艦や鉄道の材料となる鉄鋼を国内で生産する体制を整えました。なお、内閣制度の創設や北海道への改称、鹿鳴館の建設はいずれも日清戦争（1894年開始）よりも前の出来事です。
問4	<b>答え 1</b> フランス革命にともなう人権宣言	自由民権運動の中で作成された私擬憲法、特に植木枝盛が起草したとされる案などには、フランス革命で示された「人権宣言」の影響を強く受けた民主主義的な思想が反映されています。これらは、国民の権利や自由を国家の法で保護し、身分に関わらず法律において平等に扱うべきであるという、当時の日本において極めて進歩的な人権意識に基づいています。
問5	<b>答え 1</b> 機械制生産の導入によって軽工業が発達し、国内での生産量が増加したため	1890年代の日本は、日清戦争（1894～95年）を挟んで産業革命が急速に進化した時期にあたります。特に紡績業などの軽工業において、蒸気機関を用いた機械制生産が普及したことで大量生産が可能になりました。その結果、1890年には生産高が輸入高を、1897年には輸出額が輸入額をそれぞれ上回る「綿糸貿易の逆転」が実現しました。他の選択肢にある重工業の発展は20世紀初頭以降であり、関税自主権の完全回復は1911年、ブロック経済は1930年代の出来事です。
問6	<b>答え 1</b> 10代から20代の若い女性たちと、横山源之助	明治時代の紡績業は日本の輸出を支える主要産業でしたが、その現場では「工女」と呼ばれた若い女性たちが主役となっていました。ジャーナリストの横山源之助は、当時の貧困層や労働者の実態を調査し、その記録を『日本の下層社会』にまとめました。この著書は、華やかな産業発展の裏側にある深刻な労働問題や格差を世に知らしめる重要な資料となりました。
問7	<b>答え 1</b> 自由党	政府が10年後の国会開設を公約したことにより、運動側は議会での論戦に備える必要が生じました。これを受けて板垣退助はフランスの思想などの影響を受けた自由党を結成しました。なお、大隈重信を党首として結成されたのは立憲改進黨です。
問8	<b>答え 1</b> 国会の開設と憲法の制定を求め、藩閥による独裁的な政治を批判した。	自由民権運動は、特定の藩の出身者が実権を握る「藩閥政治」を批判し、国民の意見を反映させるための議会（国会）の設置や、国の最高法規である憲法の制定を目指したものです。納税額に関わらず選挙権を求める動きは、後の時代の「普選運動（普通選挙運動）」にあたります。

問1 明治時代から昭和時代にかけて活躍した歌人で、情熱的な歌風の歌集『みだれ髪』を発表したほか、日露戦争に出征した弟の身を案じて「君死にたまふことなかれ」という詩を雑誌に発表し、当時の社会に大きな影響を与えた人物を選んでください。

(2025年 栃木公立入試 類似)

1. 与謝野晶子                      2. 樋口一葉                      3. 平塚らいてう                      4. 津田梅子

問2 日露戦争直前の外交状況を説明した文章として、1902年に日本とイギリスの間で結ばれた同盟の背景や目的を述べたものとして最も適切なものはどれか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)

1. ロシアの南下政策による東アジアへの勢力拡大を阻止し、両国の権益を維持すること                      2. 三国干渉によって遼東半島を返還させられたことに對し、ドイツ・フランスへ抗議すること                      3. 韓国を保護国化し、朝鮮半島における日本の排他的な統治権をイギリスに認めさせること                      4. 第一次世界大戦の勃発に備え、ヨーロッパ諸国との連携を強化して国際的地位を高めること

問3 明治時代に展開された自由民権運動において、運動側が求めた主な内容と、その背景にある考え方の組み合わせとして適切なものを選びなさい。 (2019年 山口公立入試 類似)

1. 国会の開設と憲法の制定を求め、藩閥による独裁的な政治を批判した。                      2. 納税額に関わらず全ての男子に参政権を認める普通選挙の実施を求めた。                      3. 公害問題の解決を最優先課題とし、天皇に直接訴え出る行動をとった。                      4. 内閣制度の廃止と、江戸時代のような將軍による政治への復帰を主張した。

問4 1895年に日本と清の間で結ばれた下関条約の調印場所について説明した文として正しいものはどれですか。なお、この場所は東アジアの地図において、中国大陸の北京や朝鮮半島のソウル、日本の東京といった都市と並び、本州と九州を隔てる関門海峡に面した交通の要所として位置づけられます。 (2024年 長崎公立入試 類似)

1. 本州西端の山口県にある下関で、日清戦争を終結させるための講和会議が開かれた。                      2. 当時の大本營が置かれていた広島で、清の代表と日本の全權大使が条約に調印した。                      3. 古くから海外への窓口であった長崎で、朝鮮の独立をめぐる最終合意がなされた。                      4. 九州の玄関口である福岡の門司で、遼東半島の割譲に関する交渉が行われた。

問5 明治時代の政治・外交における「地租改正の実施」「第1回帝国議会の開会」「ポーツマス条約の締結」という3つの出来事を、年代の古い順に並べたものとして正しいものはどれか。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 地租改正の実施 → 第1回帝国議会の開会 → ポーツマス条約の締結                      2. 第1回帝国議会の開会 → 地租改正の実施 → ポーツマス条約の締結                      3. 地租改正の実施 → ポーツマス条約の締結 → 第1回帝国議会の開会                      4. ポーツマス条約の締結 → 地租改正の実施 → 第1回帝国議会の開会

問6 明治時代の外交に関する次の3つの出来事を、年代の古いものから順に並べた場合、正しい順序の組み合わせはどれですか。

(2023年 青森県公立入試 類似)

1. 下関条約の調印 → 日英同盟の締結 → 関税自主権の完全回復                      2. 日英同盟の締結 → 下関条約の調印 → 関税自主権の完全回復                      3. 下関条約の調印 → 関税自主権の完全回復 → 日英同盟の締結                      4. 関税自主権の完全回復 → 下関条約の調印 → 日英同盟の締結

問7 1890年代に国内での生産量が輸入量を上回り、日清戦争後には海外への輸出が本格化した、日本の産業革命を象徴する繊維製品は何ですか。1899年の輸出総額のうち、約13パーセントを占めていた品目として適切なものを選びなさい。 (2015年 山口公立入試 類似)

1. 綿糸                      2. 生糸                      3. 綿織物                      4. 石炭

問8 下関条約によって日本が清から譲り受けた遼東半島について、ロシアを中心とする3国が清へ返還するよう求めた出来事の背景と、その後の日本への影響として適切な説明はどれか。 (2020年 愛媛公立入試 類似)

1. ロシアが自国の東アジア進出を有利にするために行い、日本では返還を屈辱として「臥薪嘗胆」を合言葉にロシアへの対抗意識が高まった。                      2. イギリスが日本の勢力拡大を警戒して主導し、日本はこれに抗議するために清からさらに多額の賠償金を得ることで妥協した。                      3. アメリカが東アジアの平和維持を名目に介入し、日本はこれを受け入れる代わりに韓国の併合を国際的に認めさせた。                      4. フランスが清の領土保全を目的として提案し、日本は遼東半島を返還する代わりに樺太の南半分を領有することになった。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 与謝野晶子	歌集『みだれ髪』は、伝統的な形式にとらわれない情熱的な感情を表現した作品で、明治期のロマン主義文学を代表する金字塔です。また、日露戦争中に発表された「君死にたまふことなかれ」は、旅順の包囲戦に加わっていた弟に向けられたもので、国家主義的な空気が強かった当時において、個人の感情や命の尊さを真っ向から肯定した詩として知られています。樋口一葉は『たけくらべ』などの小説で知られ、平塚らいてうは青踏社を結成した女性解放運動の指導者です。
問2	<b>答え 1</b> ロシアの南下政策による東アジアへの勢力拡大を阻止し、両国の権益を維持すること	当時、ロシアは不凍港を求めて南下政策を推進しており、満洲を占領して朝鮮半島にも圧力をかけていました。日本は自国の安全保障の観点から、イギリスは清における自国の商業利権を守る観点から、共通の敵であるロシアに対抗する必要がありました。この同盟により、日本は日露戦争においてイギリスから資金援助や情報の提供を受けることが可能となりました。
問3	<b>答え 1</b> 国会の開設と憲法の制定を求め、藩閥による独裁的な政治を批判した。	自由民権運動は、特定の藩の出身者が実権を握る「藩閥政治」を批判し、国民の意見を反映させるための議会（国会）の設置や、国の最高法規である憲法の制定を目指したものです。納税額に関わらず選挙権を求める動きは、後の時代の「普選運動（普通選挙運動）」にあたります。
問4	<b>答え 1</b> 本州西端の山口県にある下関で、日清戦争を終結させるための講和会議が開かれた。	日清戦争の講和会議は、清の全権大使であった李鴻章（りこうしょう）を招き、山口県の下関市にある「春帆楼（しゅんぱんろう）」で行われました。下関は関門海峡に面し、朝鮮半島や中国大陸にも近い地理的条件を備えていました。この条約により、日本は初めての海外領土として台湾などを獲得することになります。
問5	<b>答え 1</b> 地租改正の実施 → 第1回帝国議会の開会 → ポーツマス条約の締結	地租改正は明治初期の1873年に実施されました。その後、自由民権運動の高まりを経て1889年に大日本帝国憲法が公布され、翌1890年に第1回帝国議会が開会されました。ポーツマス条約は、1904年に始まった日露戦争を終結させるため、1905年にアメリカの仲介で結ばれたものです。なお、下関条約は1895年の日清戦争終結時の条約であり、これと混同しないよう注意が必要です。
問6	<b>答え 1</b> 下関条約の調印 → 日英同盟の締結 → 関税自主権の完全回復	日清戦争の講和条約である下関条約は1895年に調印されました。その後、ロシアの南下政策に対抗するため1902年に日英同盟が結ばれ、日露戦争を経た明治末期の1911年、小村寿太郎によって関税自主権の完全な回復が達成されました。
問7	<b>答え 1</b> 綿糸	明治時代の日本では、大阪紡績会社の設立などをきっかけに機械制生産が普及しました。1890年には綿糸の国内生産量が輸入量を上回り、1890年代後半には輸出量が輸入量を上回るなど、軽工業を中心とした産業革命が進展しました。これに対し、生糸は幕末から明治時代を通じて日本の最大の輸出商品でしたが、輸入量が生産量を上回るといった逆転現象は起きていません。
問8	<b>答え 1</b> ロシアが自国の東アジア進出を有利にするために行い、日本では返還を屈辱として「臥薪嘗胆」を合言葉にロシアへの対抗意識が高まった。	ロシアは不凍港を求めて南下政策を進めており、日本の遼東半島領有が自国の利益を妨げると考えた。日本はこの介入をきっかけに、軍備を拡張してロシアとの対決に備えるようになり、10年後の日露戦争へとつながる大きな要因となった。

問1 1877年に西郷隆盛を指導者として九州で起こった西南戦争が、その後の日本の政治運動に与えた影響を説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。（2024年 奈良公立入試 類似）

1. 最大規模の士族の反乱が鎮圧されたことで、武力による政府打倒は不可能であると認識され、自由民権運動が活発化する契機となった。
2. 西南戦争の結果、政府が士族に対して妥協案を提示したため、武力反乱の目的が達成されて政治運動は沈静化した。
3. 反乱を指導した西郷隆盛が勝利したことで明治政府が崩壊し、速やかに民主的な議会政治が開始されることになった。
4. この戦争を機に士族という身分が法的に強化され、言論活動が厳しく制限される一方で、軍部による専制政治が確立された。

問2 明治時代の政治家について述べた以下の条件のうち、「岩倉使節団に参加している」「大日本帝国憲法が公布されるより前に政党を結成していない」「初代内閣総理大臣に就任している」のすべてを満たす人物の事績として適切なものを選びなさい。（2023年 岐阜公立入試 類似）

1. 木戸孝允の随行員として欧米を視察し、後にヨーロッパで憲法を学び、政府側で官僚機構や憲法の整備を主導した。
2. 土佐藩出身で自由民権運動を指導し、日本最初の政党である自由党を結成して国会の開設を政府に求めた。
3. 参議として政府の中枢にいたが、明治十四年の政変で政府を去り、立憲改進黨を結成してイギリス風の議院内閣制を主張した。
4. 薩摩藩出身の実力者として使節団に参加したが、帰国後は内政の充実に努め、内閣制度が整う前に暗殺された。

問3 1886年に発生し、領事裁判権（治外法権）の撤廃を求める国民の声を大きく高めることになった出来事として適切なものはどれですか。（2018年 大阪公立入試 類似）

1. イギリス船が沈没した際、日本人乗客が見捨てられたにもかかわらず船長らが軽い罰で済まされたノルマントン号事件
2. 軍艦を朝鮮の沿岸に派遣し、武力衝突を引き起こしたことで朝鮮を開国させるきっかけとなった江華島事件
3. 朝鮮や満州の支配権をめぐるロシアと対立し、多大な犠牲を払いながらも日本の国際的地位を高めることになった日露戦争
4. 不平等条約の改正交渉の一環として、岩倉具視を特命全権大使とする使節団が欧米諸国へ派遣された出来事

問4 1872年の岩倉使節団派遣から1895年の下関条約締結までの期間に起きた出来事として、歴史的背景を含めて正しく説明しているものはどれですか。（2024年 山形公立入試 類似）

1. 貨物船沈没事故でイギリス人船長に軽い判決が下り、領事裁判権の撤廃を求める世論が強まった。
2. ロシアの南下政策に対抗するため、日本とイギリスとの間で日英同盟が締結された。
3. 第二次世界大戦の最中、民主主義の原則を確認する大西洋憲章が連合国側で発表された。
4. 日米修好通商条約によって失われていた関税自主権が、小村寿太郎の交渉により完全に回復した。

問5 1871年（明治4年）時点の政府組織において、中心的な役割を果たす「参議」という役職には、大隈重信（肥前）、板垣退助（土佐）、木戸孝允（長州）、西郷隆盛（薩摩）といった特定の藩出身者が名を連ねていました。このような政治の状況について述べた文として、誤っているものはどれですか。（2020年 大分県公立入試 類似）

1. 国民が参加する民主的な選挙によって、これらの役職の担当者が選ばれた。
2. 特定の藩出身者が権力を独占していたため、後に自由民権運動の批判の対象となった。
3. 薩摩・長州・土佐・肥前の4つの藩は、合わせて「薩長土肥」と呼ばれた。
4. 明治新政府の重要な方針の多くは、これら一部の藩出身者たちの合意によって進められた。

問6 1894年、朝鮮半島南部において、東学と呼ばれる宗教の信徒を中心とした人々が、政治の腐敗や重税に抗議して起こした大規模な農民反乱を何とといいますか。（2020年 熊本県公立入試 類似）

1. 甲午農民戦争
2. 義和団事件
3. 江華島事件
4. 太平天国の乱

問7 明治政府は近代国家としての体制を整えるため、憲法の制定準備を進めました。中心人物となった伊藤博文が、君主権の強い憲法を持つ国として調査・参考のために訪れ、のちの大日本帝国憲法の模範とした国はどこですか。（2024年 長野県公立入試 類似）

1. ドイツ（プロイセン）
2. イギリス
3. アメリカ合衆国
4. フランス

問8 日本の近代政治の歩みにおいて、1890年の第一回帝国議会が開設される前年に大日本帝国憲法が公布されました。この憲法における天皇の権限と国民の立ち位置について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2020年 千葉県公立入試 類似）

1. 天皇が統治権を総攬（そうらん）し、国民は「臣民」として法律の範囲内で権利を認められた。
2. 天皇は象徴としての役割を担い、主権は国民にあることが明記された。
3. 天皇は内閣総理大臣の助言と承認がなければ、一切の国事行為を行うことができなかった。
4. 国民は主権者として、満25歳以上のすべての男女に選挙権が等しく与えられた。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 最大規模の士族の反乱が鎮圧されたことで、武力による政府打倒は不可能であると認識され、自由民権運動が活発化する契機となった。	西郷隆盛を中心とした士族たちの武力抵抗が完全に鎮圧されたことは、日本の近代史上、大きな転換点となりました。武力で政府を動かすことができないと悟った人々は、自らの主張を社会に伝える手段として、新聞の発行や演説会の開催といった「言論」による活動を重視するようになりました。これが自由民権運動の本格化につながり、後の国会開設へと結びつく歴史的な流れを作りました。
問2	<b>答え 1</b> 木戸孝允の随員として欧米を視察し、後にヨーロッパで憲法を学び、政府側で官僚機構や憲法の整備を主導した。	伊藤博文は、板垣退助（自由党）や大隈重信（立憲改進黨）などの野党勢力が政党を結成して民権運動を進めたのに対し、一貫して政府側の立場から近代的な国家機構の構築にあたりました。特に、君主権の強いドイツ流の憲法を学ぶことで、天皇を中心とした統治体制を整え、内閣総理大臣としてその運用を担いました。他の選択肢はそれぞれ板垣退助、大隈重信、大久保利通の事績を指しており、提示された3つの条件をすべて満たすことはできません。
問3	<b>答え 1</b> イギリス船が沈没した際、日本人乗客が見捨てられたにもかかわらず船長らが軽い罰で済まされたノルマントン号事件	ノルマントン号事件は、イギリスの貨物船が和歌山県沖で沈没した際、イギリス人乗員は救命艇で脱出しましたが、日本人乗客25名が全員水死した事件です。当時の不平等条約により、犯した罪は本国の領事が裁く「領事裁判権」が認められていたため、イギリス人船長らは軽い刑で済まされました。この判決に対し、日本国内では「不平等条約を改正すべきだ」という世論がかつてないほど高まりました。
問4	<b>答え 1</b> 貨物船沈没事故でイギリス人船長に軽い判決が下り、領事裁判権の撤廃を求める世論が強まった。	1886年に起きたノルマントン号事件は、提示された期間内（1872年～1895年）に発生した重要な出来事です。この事件は、不平等条約の内容である領事裁判権（治外法権）の弊害を国民に強く印象づけ、政府による条約改正交渉を後押しする大きなきっかけとなりました。日英同盟は1902年、大西洋憲章は1941年、関税自主権の完全回復は1911年であり、いずれも期間外の出来事です。
問5	<b>答え 1</b> 国民が参加する民主的な選挙によって、これらの役職の担当者が選ばれた。	藩閥政府の役職は、倒幕の功績があった藩の人物に割り振られたものであり、選挙によって選ばれたわけではありません。このような不透明な人事や独占的な政治運営に対して、国民の声を政治に反映させるための国会開設を求める運動が広がっていきました。
問6	<b>答え 1</b> 甲午農民戦争	朝鮮半島で発生したこの大規模な反乱を、当時の朝鮮政府が自力で鎮圧できなかったことが、日清両軍の出兵と衝突を招きました。1894年という発生時期は、日清戦争が始まった年として重要です。
問7	<b>答え 1</b> ドイツ（プロイセン）	自由民権運動の高まりを受け、政府は天皇を中心とした中央集権的な国家体制を早期に築く必要がありました。そのため、伊藤博文は議会よりも君主（皇帝）の権限が強く、当時の日本の指導者が理想とした国家形態に近いドイツ（プロイセン）の憲法を模範として選び、起草作業を行いました。
問8	<b>答え 1</b> 天皇が統治権を総攬（そうらん）し、国民は「臣民」として法律の範囲内で権利を認められた。	大日本帝国憲法では、主権は天皇にあり、国の統治権をすべてあわせ持つ「総攬者」と規定されていました。国民は「臣民（しんみん）」と呼ばれ、権利は認められていたものの、それはあくまで「法律の範囲内」という制限付きのものでした。これは、国民主権を基本原則とする現行の日本国憲法とは大きく異なる点です。

問1 1901年に操業を開始した官営の八幡製鉄所が、福岡県の北九州（八幡）に建設された主な理由として、当時の地理的・経済的背景を説明したものとして最も適切なものはどれか。（2017年 岐阜公立入試 類似）

1. 燃料となる石炭を産出する筑豊炭田が近く、中国からの鉄鉱石の輸入にも便利な場所であった
2. 養蚕業が盛んな地域であり、富岡製糸場と同様に輸出向けの製品を製造するのに適していたため。
3. 日本初の本格的な石油コンビナートを建設するために、広大な埋立地を確保できたため。
4. 日露戦争の勝利によって獲得した南満州の権利を維持するため、軍事拠点に近い立地が求められたため。

問2 1894年、朝鮮半島で減税や排外主義を掲げる大規模な農民の蜂起が発生し、これをきっかけに日本と清が朝鮮への出兵を決定したことで日清戦争へと発展しました。この契機となった出来事の名称を選びなさい。（2019年 神奈川県公立入試 類似）

1. 東学農民戦争
2. 義和団事件
3. 甲申事変
4. 壬午軍乱

問3 明治政府が欧米の文化や技術を取り入れるために招いた「お雇い外国人」の一人で、1876年に札幌農学校に赴任したクラークなどと同様に日本の近代化に寄与しながらも、日本の伝統文化を高く評価した人物がいます。岡倉天心とともに日本美術の価値を再発見し、古美術の保護や東京美術学校の設立に尽力したこのアメリカ人の名前を答えなさい。（2021年 熊本県公立入試 類似）

1. フェノロサ
2. モース
3. ナウマン
4. コンドル

問4 1895年に結ばれた下関条約によって、日本が清から一度は譲渡を受けたものの、ロシア・ドイツ・フランスの3か国による強い要求（三国干渉）を受け、清に返還することとなった半島を何といいますか。（2017年 和歌山公立入試 類似）

1. 朝鮮半島
2. 遼東半島
3. 山東半島
4. 能登半島

問5 17億円を超える巨額の軍事費を投じた日露戦争の講和内容が、期待していたものより不利であるとして、1905年に東京で発生した大規模な暴動事件を何というか、次の中から選びなさい。（2024年 岡山公立入試 類似）

1. 日比谷焼打ち事件
2. 米騒動
3. 大逆事件
4. 血盟団事件

問6 1871年に岩倉具視を特命全権大使として欧米諸国へ派遣された「岩倉使節団」について、その派遣の主な目的と当時の状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 島根公立入試 類似）

1. 幕末に結ばれた不平等条約の改正に向けた準備交渉を行うとともに、欧米の進んだ制度や文化を視察すること
2. プロイセン（ドイツ）の憲法を模範とした大日本帝国憲法の草案を作成するため、現地の法制度を詳細に調査すること
3. ロシアの南下政策に対抗するため、イギリスとの間で日英同盟を締結するための軍事的な同盟交渉を行うこと
4. 自由民権運動の高まりを受け、国会開設の準備として欧米の議会運営の実態を視察し、帝国議会のモデルを探ること

問7 明治政府が掲げた「富国強兵」のスローガンのもと、群馬県の富岡製糸場のように官営工場を建設し、近代的な産業を育成しようとした政策を何といいますか。（2019年 北海道公立入試 類似）

1. 殖産興業
2. 文明開化
3. 廃藩置県
4. 地租改正

問8 1881年に明治政府が10年後の国会開設を約束したことを受けて、自由民権運動の指導者であった板垣退助を党首として結成された、日本で最初の政党を選びなさい。（2025年 山口公立入試 類似）

1. 自由党
2. 立憲改進黨
3. 日本自由党
4. 立憲帝政党

問9 明治時代後半、日本の産業革命を牽引した「紡績業」の貿易構造に関する説明として、1900年の輸出入統計の状況に基づいた記述として最も適切なものはどれですか。（2019年 岡山公立入試 類似）

1. 原料である綿花の輸入が全輸入額の中で最大となり、生産された綿糸が主要な輸出対外品となった。
2. 国内産の綿花を原料として用いることで、綿糸の輸出額が生糸の輸出額を上回るようになった。
3. 綿糸を大量に輸入して国内で加工し、衣類などの製品として輸出する仕組みが主流であった。
4. 生糸の輸入額が最も多くなり、それをもとに綿糸を製造して輸出する産業が発展した。

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 燃料となる石炭を産出する筑豊炭田が近く、中国からの鉄鉱石の輸入にも便利な場所であったため。	近代的な製鉄所の操業には、大量の石炭と鉄鉱石の確保が不可欠です。八幡は国内最大級の石炭産地である筑豊炭田に隣接しており、さらに海に面しているため、中国（清）の大冶鉄山などから原料となる鉄鉱石を輸入する際にも非常に有利な立地条件を備えていました。
問2	<b>答え 1</b> 東学農民戦争	朝鮮半島の宗教団体である「東学」の信徒を中心とした農民が、重税の廃止や外国勢力の排除を求めて起こした反乱です。朝鮮政府が清に援軍を要請したのに対し、日本も公使館保護などを名目に出兵したことが、日清戦争の直接的な原因となりました。
問3	<b>答え 1</b> フェノロサ	明治初期の日本は欧化主義の影響で、伝統的な日本美術が軽視され、多くの文化財が破壊されたり海外へ流出したりしていました。哲学者として来日したフェノロサは、その美しさに感銘を受けて岡倉天心とともに文化財調査を行い、日本美術の体系化と保護、そして教育体制の整備に大きな役割を果たしました。
問4	<b>答え 2</b> 遼東半島	日清戦争に勝利した日本は、下関条約で賠償金の支払いのほか、台湾や澎湖諸島、そしてこの半島を譲り受けました。しかし、ロシアは自国の東アジア進出を妨げると考え、ドイツ・フランスを誘って日本に圧力をかけ、返還を迫りました。日本はこの要求を受け入れざるを得ず、返還した後はロシアへの対抗意識を強めることとなりました。
問5	<b>答え 1</b> 日比谷焼打ち事件	ポーツマス条約の内容が公表されると、賠償金が得られないことなどに不満を持った人々が東京の日比谷公園に集まり、講和反対の国民大会を開きました。この集會に集まった群衆の一部が暴徒化し、警察署や政府系の新聞社、大臣官邸などを襲撃する大規模な騒乱へと発展しました。この事件は、戦争による負担を強いられてきた民衆の不満が、政府の外交姿勢に向けられた結果として知られています。
問6	<b>答え 1</b> 幕末に結ばれた不平等条約の改正に向けた準備交渉を行うとともに、欧米の進んだ制度や文化を視察すること	明治政府は、江戸幕府が欧米諸国と結んだ不平等条約を改正することを急務と考えていました。1871年に派遣された岩倉使節団は、条約改正のための予備交渉を行うとともに、日本の近代化を推し進めるために欧米の政治、経済、教育、産業などの実態を直接視察し、帰国後の国づくりに活かすことを目的としていました。他の選択肢にある憲法調査や日英同盟、議会制度の調査は、より後の時代に行われたり、別の目的で実施されたりした出来事です。
問7	<b>答え 1</b> 殖産興業	明治政府が近代産業を育成し、資本主義の基礎を築こうとした一連の政策を指します。官営模範工場の建設や交通・通信網の整備などが進められました。選択肢にある「文明開化」は、西洋の文化や制度を取り入れたことによる生活様式の変化を指す言葉であり、産業育成政策そのものではありません。
問8	<b>答え 1</b> 自由党	1881年に出された「国会開設の勅諭」により、10年後の国会開設が約束されました。これに備えて、国民の意見を政府に届けるための組織として結成されたのが日本初の政党である自由党です。第二次世界大戦後に結成された日本自由党や、大隈重信が結成した立憲改進黨との混同に注意が必要です。
問9	<b>答え 1</b> 原料である綿花の輸入が全輸入額の中で最大となり、生産された綿糸が主要な輸出入品となった。	当時の貿易構造は、軽工業を中心に発展していました。1900年のデータでは、紡績業の原料となる綿花が輸入の約20.7パーセントを占めて最大品目となっており、それをもとに機械で製造された綿糸が、生糸に次ぐ輸出の柱となっていました。これにより、日本はそれまでの手工業的な生産から、機械による大量生産と輸出を基盤とする工業国へと転換していきました。